

## 11月 行事予定

1	水	文化祭準備(45分授業)	15	水	
2	木	文化祭前日準備(授業なし)	16	木	交通安全登校指導 県高文祭
3	金	「文化の日」 文化祭	17	金	全校集会 第3回人権・同和教育HR活動 公開授業
4	土		18	土	
5	日	第2回実用英検(二次)	19	日	
6	月	振替休業	20	月	
7	火		21	火	木曜日授業 期末考査発表
8	水	①～⑤(45分授業) 第2回防災退避訓練(6限) 漢字テスト⑩	22	水	
9	木		23	木	「勤労感謝の日」
10	金	①～⑤(45分授業) 人権・同和教育講演会(6限) 第2回日本漢字能力検定	24	金	
11	土	ベネッセ総合学力テスト(1・2年)	25	土	津島分校学校説明会(10:00～)
12	日	全商ビジネス計算実務検定	26	日	全商ビジネス文書実務検定
13	月		27	月	
14	火	家庭学習時間調査(~11/30まで) 人権デー④ 人材育成講座(1年6限) 思春期保健講座(2年6限)	28	火	期末考査(12/4まで)
			29	水	
15	水		30	木	

## 新・生徒会役員紹介

9月29日に生徒会役員立会演説会と選挙が実施され、新役員のみなさんが選出されました。そして、10月13日には任命式が行われ、新役員を代表して藤村会長が次のように抱負を述べました。

とても緊張した生徒会役員選挙から早くも二週間がたち、今じわじわと生徒会長になったという実感が湧いてきています。改めて、投票して下さったみなさんへの感謝の気持ちでいっぱいです。みなさんから生徒会長に選んでいただいたからには、演説でもお話ししたように津島分校を現状維持にはさせず、前進させていきます。これからたくさんの困難があると思いますが、学校のことやみなさんのことを思いながら、新生徒会役員のメンバーと共に、一生懸命頑張っていきます。私たち生徒会と全校生徒が一丸となって過ごしやすい学校環境を創っていきましょう。一年間よろしくお願いします。

会 長	藤村 心優	会 計	岡村 秋彩	総 務	谷口 幸優
副会長	赤松 玲	会 計	山崎 幹大	総 務	村上 優漣
副会長	青木 宏泰	総 務	伊藤 奏	総 務	若山はるか
書 記	眞菜 龍希	総 務	林 凜桜		
書 記	山口 早稀	総 務	曾根 陽汰		

# 「考えること」と「考えさせること」

2年学年主任 清家 規晶

娘の夏休みの宿題「俳句」、テーマは『夏』。「スイカわり」の後に続く言葉を考えていた。私は何気なく「スイカわり・・・」と口にした。その瞬間である、娘の冷たい視線と妻の「考えてるのに、何で言うんよ」という言葉。自分でも「しまった！」と感じました。

娘には日ごろから「わからんでもいいから、考えなさい」と言っています。宿題をやっていて、私に「ここわからん」という娘。私はそれまでにどんなことを考え、どのようにわからなかったかを説明させます。そのうえで、すぐ答えに行きつくのではなく、遠くから答えに近づいていきます。娘は答えの出ないもどかしさから、答えをしきりに聞くのですが、私は何とか『我慢』をするのです。

どこまで？

それは、娘が答えにあるいは答えの方向性に気づくまで。

答をあるいは考え方をすぐに教えることは、子どもの考える力、考える習慣、何よりも創造性を奪うことになる。と思っています。

ですから、子どもに気づかせることを大切にしているのです。

今の時代、パソコンやスマホの発達により、苦勞することなく、答えが見つかります。皆さんはその答えを疑ったことはありますか？

先日、よくわからない場所に行くために、スマホの経路案内を利用しました。私は歩き始めて1分ほどで、その経路がおかしいことに気づきました。最終的にこの方向に行くのに、スマホの経路は明らかに遠回りだと！やはり、自分の感じた通りでした。スマホに従っていけば多分8分の道程を20分以上かけていたのではないかと思います。

このように、人は与えられることに慣れてしまうと、それにばかり頼ってしまい、考えることをしなくなります。それでは、人は成長しないのではないのでしょうか？

子どもにとって、「考えること」は大切です。そのためにも、周囲の大人が「考えさせる」環境を作っていかなければならないのではないのでしょうか。子どもは答えが出ないイライラを、大人は教えてあげたい気持ちをグッと『我慢』して、しっかりと「考え」、「考えさせ」ましょう。